

業務や暮らしの合理化・利便性向上のため、様々な分野でAI技術が活用されています。更に近年、質問に対し即座に的確な回答がなされる、また文書作成までも可能な“チャットGPT「Generative Pre-trained Transformer」(ジェネレティブ・プリ・トレント・トランスフォーマー)”が登場。人類の英知がAIに脅かされる日もそう遠くはないのでは…
☆今月の一言【慈眉善目】^{し び ぜん も く}やさしさに溢れた顔つきの形容。世知辛い時代であっても笑顔を絶やすことなく人に優しく接することができるよう心掛けたいものです。

建物いろいろウォッチング

石綿の取り扱い法令と性質

優れた素材として長年様々な産業用途に用いられてきた「石綿(いしわた・せきめん)・(アスベスト)」。その大半が建築資材として使用されておりましたが、吸引による健康被害の実態が顕著となり、取り扱いの際の法整備が強化されています。

石綿使用の規制については、既に1971(昭和46)年より法制化されており、2005(平成17)年には、建築物等を解体や改修等の際には石綿使用物件か否かの事前調査を要することが義務化されていました。

上述の法は制定されていたものの、技術やコスト面等の関係からかまだまだ法遵守が浸透していなかったという現状があるようです。調査者の登録規定は2013(平成25)年に制定され、これまで事前調査は無資格者によるものでも認められていましたが…

本年10月から、事前調査は有資格者であること、また、一定規模以上(下記の通り)の工事を行う場合、事前調査結果等の届け出が必要となります。届出等は調査者の業務。

解体部分の床面積 80㎡以上・請負額が100万円以上

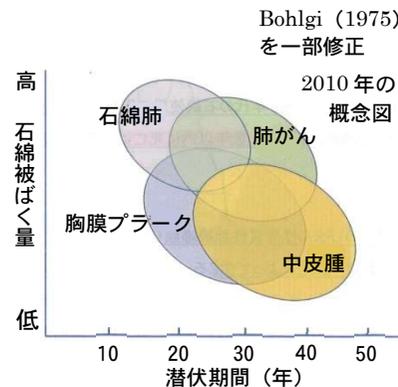
上記の他、規模に関わらず調査結果や作業記録の保存義務、作業時における細かな規定、発注者への書面による報告、健康管理に関すること、また発注者は適切な調査や工事への配慮を行うこと等、取り扱いについて重要な規定は数多。また違反者への罰則規定も盛り込まれています。

関連法令：労働安全衛生法と石綿障害予防規則(厚生労働省)、大気汚染防止法(環境省)

前述への対応を考慮し当社でも資格者を置くべきと考え、本年3月『一般建築物石綿含有建材調査者』を取得(右写真が証明書)しました。事業規模に応じ『特定…』という分類もあります。

規定を一読すると、調査から工事完了時までの相当額費用を要することが予想されます。一連の作業を適切に行い周囲の環境や健康を守るためにも発注者様のご協力をお願い申し上げます。

創業 68 年 住宅保証機構届出事業者・ダライト構法加盟店



石綿関連疾患の石綿ばく露量と潜伏期間の関係図

一般財団法人 日本環境衛生センター
監修、建築物石綿含有調査者講習会
テキストより



建築物石綿含有建材調査者証
一般と特定の分類があり、本証は
一般に✓がある。

◆石綿に関する知識

石綿(いしわた・せきめん)とは:アスベストともいわれる天然鉱物で、自然界に存在するけい酸塩鉱物のうち繊維状を呈している物質の一部の総称。

右表のとおり石綿は建材として理想的で、耐火性や吸音性などに優れており、幅広い用途で使用されてきましたが、重大な有害性が社会問題となり2006(平成18)年には石綿含有製品の製造等原則禁止(9月1日以降新設分は対象外)、2012(平成24)年には全面禁止となりました。主に6種類定義されている中、使用率はクリソタイル、クロシドライト、アモサイトの3種類で99%とされています。破碎や切断などの物理的な力に加わることで、鋭利で微細(単繊維直径0.02μm)な繊維となり空気中に飛散します。大量または長期間ばく露することで体内に蓄積され、左頁図の疾患を発症する例が建設関連業や石綿製造業従事者またはその家族などの間に多数報告があります。

戸建て住宅での使用部分の主な石綿含有建材

屋根:化粧スレート板(コロニアル等)、スレート波板等
外壁・軒裏:けい酸カルシウム板、フレキシブルボード等
床:クッションフロア及びその接着剤、一部床材等
内壁・天井:石膏ボード、石綿含有ロックウール吸音板等
その他:アスファルトルーフィング、塗料(主に吹付タイル・下地調整塗材)、吹付耐火被覆材等

上記はほんの一例ですが、中でもスレート板や吹付耐火被覆材等が特に含有率が高く、飛散のし易さや含有濃度、劣化度などにより、危険レベルの高い順にレベル1~3に分類されています。

例:レベル1-上記二重線枠の建材、レベル2-石綿耐火被覆材・石綿含有保温材・断熱材、レベル3-スレート系板・石膏ボード

著しい老朽化や無理に破損させたりしなければ害になるほど飛散するものではないので、日頃の生活ではさほど支障のあるものでもありませんが、気になる方は専門家にご相談ください。

ぎつがくの庭

社名や企業名はその会社の特色を表しているものも多いと思われませんが、その起源を聞くとこれまた面白い。
『カルピス』:カルシウムの「カル」とサンスクリット語で「最上の味」を意味する「サルピス」の「ピス」を合わせた造語。
『カルビー』:同じくカルシウムの「カル」に、こちらは「ビタミンB1」の「ビー」を合わせた造語。 思わぬところに共通点があるものです。

答え 1. あらがう 2. けむる 3. まなじり 4. くみする 5. うぶすな 6. さやか

◆石綿の物性と用途

- | | |
|------|---|
| 石の性質 | ①燃えない。高熱に耐える。【耐熱性】 |
| | ②摩擦・摩耗に強い【耐摩擦性】 |
| | ③熱や音を遮断する【断熱・防音性】 |
| | ④薬品に強い【耐薬品性】 |
| | ⑤電気を通しにくい【絶縁性】 |
| | ⑥細菌・湿気に強い |
| | ⑦引っ張りに強い【高抗張力】 |
| 綿の性質 | ⑧比表面積(質量、容積当たりの表面積)が大きく、他の物質とよく混ざる。【高親和性】 |
| | ⑨しなやかで糸や布に織れる。【紡織性】 |
| | ⑩安価である【経済性】 |



石綿輸入量と中皮腫死亡者数の推移
講習会場講演モニターより

読めますか?

- | | |
|-------|--------|
| 1. 抗う | 2. 燃る |
| 3. 皆 | 4. 与する |
| 5. 産土 | 6. 亮か |

次号をお楽しみに

釘一本・棚一枚から!! ご用命は大和久建築へ!